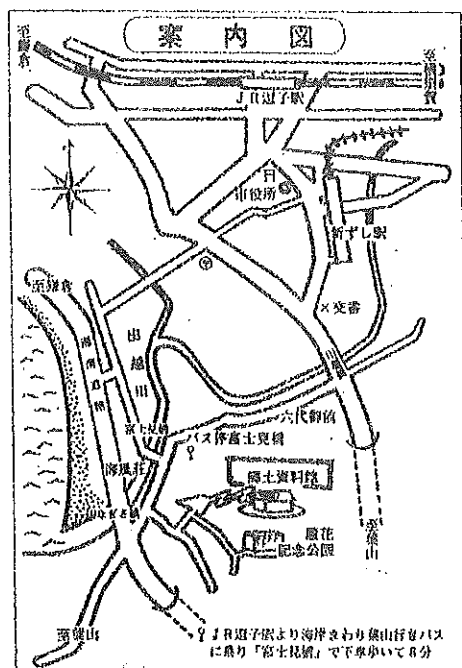


蓮座の下部中央には、造立した年号（紀年銘）^{きねんめい}を刻み、その両わきにハスの花を
 つけた花びん（華瓶）^{けびょう}を配しています。更に下の方には、願文や供養者名などが刻
 まれますが、この板碑の場合は風化がひどくて、銘文があったのかもともと無かっ
 たのかはわかりません。

この板碑の紀年銘は、貞治二年□月□日となっています。西暦1363年のこと
 で、この年は鎌倉幕府が滅亡した年（1333）や建武の中興（1334）から約
 30年目、また貞治二年から約30年後の1392年に南朝と北朝は合一されます。
 この60年間は日本中が南朝方と北朝方に別れて争った時代でした。碑はこの時代
 の中頃に作られたのです。

小坪^{こつぼ}にいた有力者が戦乱の世に、一族の後生安楽^{ごしやうあんらく}を願って供養したものでしょう。
 この有力者がどういう人であったかは、銘文が無いために判りません。ただし貞治
 二年は北朝方の人達が使った年号であり、南朝方ではこの年を正平18年といっ
 ていますから、貞治の年号を刻んだこの有力者の所属をうかがうことができます。

小坪寺の墓地にたっていたのを本堂内に保管したということですが、この地には
 以前から報身院と香蔵寺という二つの浄土宗の寺が隣接していたのが、明治40年
 （1907）12月26日夜の火災で両寺とも焼失してしまい、その後香蔵寺の
 あとに建てられたのが小坪寺ですから、この板碑が元はどの寺に由来するものであ
 るか、あるいはこの辺りに多いやぐら内にあったものが後に五輪塔などと共に外へ
 出されたものか等は、判っておりません。



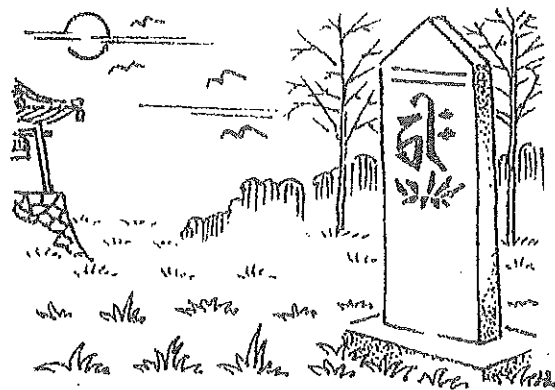
開館時間

●午前9時から午後4時まで

休館日

●月曜日（月曜日が祝日にあたる場合はその翌日）

入館料 ●大人 100円 小人（小・中学生）50円



1992年（平成4年）11月1日発行

逗子市郷土資料館だより

NO. 1

編集発行者 逗子市郷土資料館

逗子市磯山8丁目2275番

電話 0468-73-1741

© 逗子市教育委員会 1992